

2026 年 7 月 23 日

株式会社アイリッジ

株式会社 Qoil

---

**タナック×電通東日本×Qoil の共同チームで、BtoC 新規事業化を推進  
写真だけでは残せない“やわらかさ”を記録する  
「touch album（タッチアルバム）」を開発**

超柔軟ゲル素材メーカー・タナックの独自技術を生活者向けの“触れて思い出す”体験へ。

---



※本リリースに掲載しているデザインや仕様は開発中のものであり、変更になる可能性があります。

株式会社アイリッジ（本社：東京都港区、代表取締役社長：小田 健太郎、東京証券取引所グロース：3917、以下「アイリッジ」）と、連結子会社でマーケティングに関するコミュニケーションデザイン事業を展開する株式会社 Qoil（読み：コイル、本社：東京都港区、代表取締役社長：山下 紘史、以下「Qoil」）は、株式会社タナック（本社：岐阜県岐阜市、代表取締役社長：棚橋 一将、以下「タナック」）が発表した新商品「touch album（タッチアルバム）」の新規事業開発プロジェクトに、共同チームとして参画したことをお知らせします。

本プロジェクトでは、タナックの独自ゲル技術を起点に株式会社 電通東日本の新規事業開発チームのもと、生活者向けの新しい思い出記録体験として「touch album（タッチアルバム）」開発の伴走支援を実施いたしました。Qoil は、プロダクトデザイン、アートディレクション、コピーライティング、Web サイト制作などの領域で参画し、商品体験とコミュニケーション設計を支援しました。

「touch album（タッチアルバム）」は、写真だけでは残すことのできない赤ちゃんのほっぺやペットの肉球など、その瞬間にしかない“やわらかさ”を計測し、オーダーメイドのゲルとして再現。写真とともにアルバムとして残すことができる、新しい思い出記録商品として今後の販売を予定しております。



「touch album (たっちアルバム)」サイト：<https://touchalbum.k-tanac.co.jp/>

## ■ 背景と課題：ゼロからの新規事業創出。「独自のゲル技術」を BtoC でどう活かすか

タナックは、医師が手術の練習に使用する精巧な臓器モデルなどの医療用サンプル製品分野において、高度な技術と実績を持つニッチトップメーカーです。同社が開発した超弾性シリコン素材「タフシロン®」は、人肌のような柔らかさと高い耐久性を特徴としています。本プロジェクトは、「この独自の技術を一一般消費者（BtoC）向けに活用し、どのような新しい価値を提供できるか」という、ゼロベースのお悩み相談からスタートしました。

## ■ Qoil の伴走支援：コンセプト開発からプロダクトの構造設計まで、一連のプロセスを具現化

Qoil は単なるデザイン制作にとどまらず、事業の川上から川下まで一貫して伴走支援。株式会社 電通東日本とともにタナック社員参加型のワークショップを実施し、多数のアイデア出しやプロトタイプ作成を通じて、実現可能性の高いコンセプトへと絞り込みました。

そこから生まれたのが、子どものぷにぷにしたほっぺや、ペットの肉球の柔らかさをそのまま保存できるアルバムの構想です。製品化にあたっては、Qoil が持つ紙媒体のノウハウを最大限に活かし、二段底にゲル素材を配置して上から紙を被せるという特殊なパッケージ形状の設計から、アートディレクション、コピーライティング、Web サイト制作までをトータルでプロデュースしています。

## <世界に一つだけの柔らかさを再現するたっちアルバムとは？>

医療現場の最先端にゲルを提供し続けてきたタナックだからこそできる硬度調整テクノロジーと独自技術でつくりあげたゲル素材で、わが子やペット、愛おしいすべての記憶を触れられるものとして残します。

詳しくは製品紹介 WEB サイトをご確認ください <https://touchalbum.k-tanac.co.jp/>





## ■今後の展望

タナックでは今後、一般消費者に向けた体験機会を設けながら、「touch album（タッチアルバム）」の商品化・サービス展開を進めていく予定です。将来的には、フォトスタジオなど、生活者が自然に記念写真を残す場での展開も検討しています。

電通東日本、Qoil を含む共同チームでは、今後も企業が持つ独自技術や強みを生活者視点で再編集し、新規事業開発、商品体験設計、コミュニケーション開発までを一体で支援してまいります。Qoil は、クリエイティブやコミュニケーション設計の知見を活かし、共同チームの一員としてプロジェクト推進に貢献してまいります。

## ■プロジェクトメンバー

プロデューサー、クリエイティブディレクター：宮戸 広志（電通東日本）

プロデューサー、プランナー、コピーライター：田中 優太（Qoil）

アートディレクター：網田 圭祐（Qoil）、岩立 大樹（Qoil）

デザイナー：大川 こむぎ（Qoil）

フロントエンド・エンジニア：若松 匠（Qoil）

## 株式会社アイリッジ 概要 (<https://iridge.jp/>)

株式会社アイリッジは、スマートフォンアプリを活用した企業の OMO（Online Merges with Offline）支援を軸に、リテールテック、フィンテック、MaaS 等の DX を推進しています。アプリビジネスプラットフォーム「APPBOX」をはじめ月間アクティブユーザー数 1 億超のプロダクトを提供するとともに、グループ会社の Qoil と連携したビジネスプロデュースにより、戦略立案から開発、マーケティング施策までを一気通貫で支援します。

## 株式会社 Qoil 概要 (<https://www.qoil.co.jp/>)

愛とユーモアと情熱と。

「意志ある企業と伴走する "想いドリブン" カンパニー」

わたしたち Qoil は、クライアントのビジネス成長に向けて、コミュニケーションのあるべき姿を構想し、戦略設計から企画・実行までをワンストップで伴走する「実装型マーケティングプロデュース会社」です。妄想から仮説を立て、対話を重ね、思考を更新する。そのプロセスを通じて、単発の施策に留まらないビジネスの全体像を描き、圧倒的な当事者意識で本質的な課題解決へと導きます。

---

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社アイリッジ 広報担当 Email：[pr@iridge.jp](mailto:pr@iridge.jp) TEL：03-6441-2325